

第2回 令和6年度 依存症問題啓発週間・月間広報企画運営業務に係る 公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1 日時及び場所

日時：令和6年3月26日（火曜日）15時00分から18時00分

場所：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）中会議室2

2 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点（60点）を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3 最優秀提案事業者

| 事業者 | 評価点 | 価格点 |
|-------------|-------|------------------|
| 株式会社讀賣連合広告社 | 83.7点 | 10点（21,939,500円） |

4 選定結果の概要

（1）提案事業者 全3者（受付順）

- 株式会社讀賣連合広告社
- 株式会社関西ばど
- 株式会社ジェイコムウエスト

（2）提案事業者の評価点（得点順）

| 順位 | 得点 |
|----|---------------------------------|
| 1 | 83.7点（価格点 10点 提案金額 21,939,500円） |
| 2 | 82.0点（価格点 9点 提案金額 21,951,490円） |
| 3 | 77.0点（価格点 9点 提案金額 21,995,380円） |

（3）最優秀提案事業者の選定理由及び講評

- 依存症の啓発というやや難しいテーマに対し、いずれの企画も工夫を凝らしていただき、周知力等が期待できた。
- そのなかで、若年層へのアプローチ手法に斬新さがあり、イベントでの集客性や様々な媒体を活用した広報での訴求性の高さなどを評価した。

(4) 選定委員会委員 (五十音順)

| 所属・職名等 | 氏 名 | 選任理由 |
|--------------------------------|-------|---|
| 大阪府立病院機構 大阪精神医療センター 精神科医 | 横路 優子 | 依存症治療の経験から依存症問題に精通しており、企画等の提案内容の情報の真正性を審査いただくため。 |
| 同志社女子大学 学芸学部メディア創造学科 教授 | 影山 貴彦 | 広報・広告、プロモーション分野に精通しており、企画等の提案内容の適格性・妥当性を審査いただくため。 |
| 大阪弁護士会 (松田・澤田 法律事務所) 弁護士 | 澤田 裕和 | 法律知識に精通しており、提案内容が法的に問題なく、円滑に実施できるものであるかという観点から審査いただくため。 |